

感動をデザインします

TWINBIRD

pd版

家庭用

スティック型クリーナー

TC-D338 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0710D

もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称と使いかた	3~5
ゴミの捨てかた	6
お手入れのしかた こんなときは	7
保護装置について アフターサービス	8
仕様	

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものであります。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 「傷害を負う、または物的損害が生ずることが想定される」内容です。

図記号の説明

禁止の図記号は、してはならない「禁止」の内容です。

強制の図記号は、必ず実行いただく「強制」の内容です。

警告

分解禁止 絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

禁止 引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。

灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど、**爆発・火災の原因になります。**

プラグを抜く お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・けがの原因になります。

禁止 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

強制 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

根元まで差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

水ぬれ禁止 水洗いや風呂場での使用はしないでください。

感電する場合があります。ダストケース・メッシュフィルター・フィルターは洗えます。

ぬれ手禁止 電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。感電の原因になります。

強制 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

15A以上 火災・感電の原因になります。

強制 電源プラグのほこり等は定期的にとってください。

火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

禁止 本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。

故障・けがの原因になります。排気口、モーター保護窓

注意

発火注意 火気に近づけないでください。火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

プラグを抜く 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止 吸込口をふさいで長時間運転しないでください。本体の変形や火災の原因になります。

強制 電源プラグは、電源スイッチを「OFF」にして差し込んでください。モーターの回転の反動で本体が倒れてけがや、床面を傷つける原因になります。

禁止 炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

注意 電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

プラグを持って抜く 感電やショートして発火することがあります。

禁止 水や吸込口につまりそうなものや粉、先のとがったものを吸わせないでください。(ガラス・カミソリ・押しピン・針など) 本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止 排気口はふさがらないでください。本体の変形や火災の原因になります。

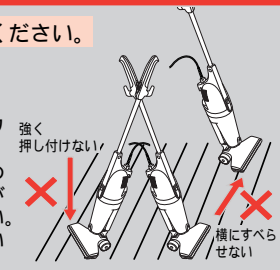
禁止 吸込口を壁やタンスにぶつけないでください。壁やタンスを傷つける原因になります。

ご注意とお願い

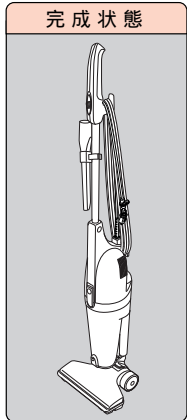
吸込口を床に強く押し付けたり、横にすべらせて掃除しないでください。吸込口の移動により床面に光沢の差がでることがあります。

万一光沢の差がでたら...

水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。市販の床用ワックスで取れない場合は自動車のワックス(コンパウンドの入っていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。自動車のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。



各部の名称と使いかた... このクリーナーは家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には使わないでください。



ご注意とお願い

- 一度に多量のゴミ、15mm角以上の目立って大きいゴミ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸わせないでください。
- 吸込口やゴミの通り道にゴミがつまったり、はり付いたりして、ゴミを吸込むことができなくなります。一度電源を切り、つまったゴミを捨ててからお掃除を続けてください。
- 灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。火災の原因になります。
- ゴミは早目に捨ててください。衛生面から、お掃除のつごゴミを捨てることをおすすめします。

細かく砕かれた多量の紙くず
目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミ

すき間ノズルホルダー

すき間ノズルホルダーをハンドルに取付け、すき間ノズルを差し込みます。

すき間ノズルホルダー
すき間ノズル
ハンドル
ナット
すき間ノズル
スイッチ
回転コードフック

コード掛け

お掃除のとき、電源コードが足元にまわりつづのを防ぐコード掛けとしてご利用いただけます。

コード掛け
電源コード

本体

本体
ボルト
排気口
電源プラグ
コードフック
モーター保護窓
フィルター固定板
フィルター

ダストケース

中にゴミが溜ります。

ワンタッチゴミ捨てボタン

メッシュフィルター
本体部へゴミが侵入するのを防ぎます。

ダストケースフタ
ダストケースに溜ったゴミを捨てる時に使います。「ゴミの捨てかた」(6ページ)をご覧ください。

ゴミ捨てライン

ダストケースフタパッキン

ロックボタン

吸込口

フィルターのはずしかた

回す
回してはずす

コード収納のしかた

回転コードフック
電源コードは回転コードフック側から巻き始めてください。

電源コード
電源コードを回転コードフックと本体コードフックに巻き付け、コードフックで固定してください。

本体コードフック

回転
コードをはずす

電源コードをはずすときは回転コードフックを回してください。

お願い
必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に組み立ててください。

準備

1.ダストケースに吸込口を取付けます。
2.本体とハンドルの接続をします。

ハンドルを差し込みます。

図のようにハンドルを本体のネジ穴に合わせ、差し込みます。本体のネジ穴にボルトとナットを取付けます。コイン等でボルトを回して固定します。

使いかた

1.電源プラグをコンセントに差し込みます。
2.スイッチを入れます。

△注意
火気に近づけて使用しないでください。落下防止のため、製品を持ち運ぶ際は、ハンドルを持ってください。使用中は、電源コードに足や物を引っかかないでください。

3.使用後は...
スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

おそうじのしかた

フローリング
床目にそって軽く動かしましょう。

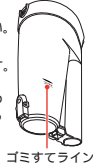
じゅうたん
まずは一定方向に往復し次に直角の方向に動かしましょう。

たたみ
たたみの目にそって、ゆっくりと軽く動かしましょう。

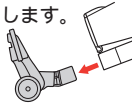
「付属のすき間ノズルでスミのおそうじ」
サッシのミゾや階段、家具と家具のすき間等のおそうじをします。

ゴミの捨てかた... ダストケースのゴミは「ゴミすて」ラインを超える 前に捨ててください。

お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。ゴミはダストケースに均一にたまりません。ダストケースを取り出して確認してください。特にメッシュフィルターへのゴミの付着は吸込力の低下やモーターの故障の原因になります。ゴミの種類により、「ゴミすて」ラインまでゴミが溜る前に吸込力が低下する場合があります。カーペット内の細かいゴミ、粉体、砂ゴミなどの目詰まりしやすいゴミは吸い込んだ際、「ゴミすて」ラインを超えていなくてもメッシュフィルター、フィルターに細かいゴミがついて吸込力を低下することがあります。そのときは「お手入れのしかた」(8ページ)に従ってお手入れしてください。

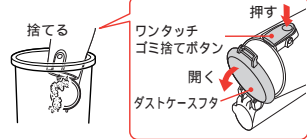


1. 吸込口をはずします。



2. ゴミを捨てます。

ゴミが散らからないようにゴミ箱の上で開けてください。ゴミを捨てたら必ず閉めてください。

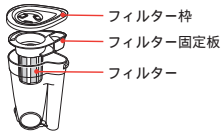


3. ダストケースをはずします。ダストケースボタンを押して、ダストケースをはずします。



ゴミが散らからないようにゴミ箱の上ではずしてください。

4. フィルター枠とフィルターをはずします。



5. ダストケースに、残ったゴミを捨てます。

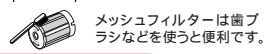


6. メッシュフィルターをはずします。



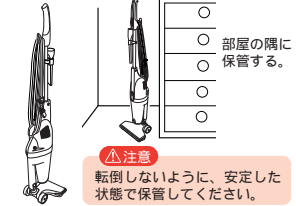
7. メッシュフィルターとフィルターについたゴミを落とします。

ゴミ箱のふちなどで軽くたたいて、ゴミを落としてください。



保管のしかた

必ず電源プラグを抜いて保管してください。本体が倒れないようなたいらな場所に保管してください。



注意

転倒しないように、安定した状態で保管してください。

お手入れのしかた

お願い

お手入れの際には必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体・吸込口・ハンドル

製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

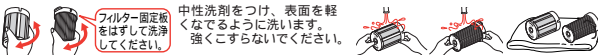
ダストケース... ゴミで汚れたときなど

中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

メッシュフィルター・フィルター

ゴミを落とします。

汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、ゴミを落としてからつぎのように水洗いしてください。1. 中性洗剤を少しつけて、軽くなでるように洗淨してください。2. 水で十分すすいだのち、陰干しで十分乾燥させます。



お願い

メッシュフィルター・フィルターは洗濯機で洗わないでください。ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。すすぎが不十分だと、使用のときに、泡が出たり目がつまる原因になります。

こんなときは... 修理・サービスをお申し付けになる前に 下記の点をお調べください。

こんなときは?	調 べ る と こ ろ	処 置
電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていないですか?	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていないですか?	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
スイッチを入れても電源が入らない。	ボルトとナットでハンドルを本体に固定していますか?	確実に取付けてください。
保護装置が働いていませんか?	保護装置が働いていませんか?	「保護装置について」をご覧ください。8ページ
吸込力が弱くなった。	ダストケース内のゴミがゴミ捨てラインを超えていますか? メッシュフィルターやフィルターにゴミが付着していませんか?	ダストケース内のゴミを捨ててください。メッシュフィルターやフィルターのお手入れをしてください。
ゴミが排気口から飛び出す。	メッシュフィルターやフィルターは正しく取付けられていますか?	確実に取付けてください。
運転が止まる。	保護装置が働いていませんか?	「保護装置について」をご覧ください。8ページ

長年ご使用のクリーナーの点検を!		
愛情点検	電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。電源コードが傷ついている。電源コードを動かすと運転が止まることがある。運転中、異常な音がある。本体が変形している。異音に熱い。こげくさい臭いがする。その他の異常、故障がある。	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

保護装置について

次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。フィルターが目詰まりしていたりゴミがいっぱいでの使用(砂ゴミ: 吸って吸い込んだゴミ: 多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に保護装置はたります。) すき間ノズルでの長時間の使用 吸込口や排気口をふさいだ状態での長時間の使用 夏季など室温が 35 を超えるとき 吸込口にゴミが詰まったまま運転し続けたとき 運転が停止したら、必ずスイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜き、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合はゴミを捨て、フィルターのお手入れをしてください。吸込口の中につまっているゴミも取り除いてください。約 1 時間後、再びご使用になれます。

アフターサービス

1. 保証書 取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお申し込みください。	4. 補修用性能部品の最低保有期間 このスティック型クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後 6 年です。性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。
2. 保証期間 お買い上げ日から 1 年間です。	5. アフターサービスについてご不明の場合 「お客様サービス係」にお問い合わせください。修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。
3. 修理を依頼されるとき 保証期間中の修理 保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店が「お客様サービス係」までお申し出ください。保証期間がすぎている修理 修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店が「お客様サービス係」にご相談ください。	修理部品について 修理部品は、部品共通化のため、一部予告なしに仕様や色を変更することがあります。
	お客様サービス係 ☎ フリーダイヤル) 0120-337-455 FAX (0256) 93-1077 お電話承り時間: 平(月曜-金曜) 午 10 時 - 午 18 時 〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	700W
吸込仕事率	150W
集塵容量	0.9L
製品寸法(約)	幅: 275x 奥行: 195x 高さ: 1149mm
製品質量(約)	2.8kg
電源コード	5m
付属品	吸込口...1 ハンドル...1 ボルト...1 ナット...1 すき間ノズル...1 すき間ノズルホルダー...1

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。